

ご回答にあたって

本調査は、会員各社の海外展開状況と関心事項を把握し、情報共有することによって今後のJISA国際連携活動の参考に資することを目的とします。

なお、本調査は2012年8月、2014年1月、2016年9月にグローバルビジネス部会等で実施した調査内容を基本的に踏襲する方針となっており、国際経済情勢の変化が各社の海外展開動向にどのように影響しているかを定期的に把握することを意識しています。調査結果は、統計処理した上で、JISAグローバル支援サイト (<http://goglobal.jisa.or.jp/>) に掲載する予定です。

【回答要領】

- ・ご回答には約10分程度のお時間をいただきます。

【調査実施期間】

令和元年10月31日（木曜日）まで

【問い合わせ先】

本件に関しまして、ご不明な点ご質問等ございましたら下記までお問い合わせください。

TEL 03(5289)7651 EMAIL intnl@jisa.or.jp

本調査で海外ビジネスとは、国境をまたぐ「オフショア開発」「運用／BPO／コールセンター」
「ITサービス（SI／システム開発／クラウドサービス）／ソフト開発・販売」「研究開発」「海外拠点
設置および情報収集等」とします。

1．貴社名

2．現在海外ビジネスの売上高は全売上高（連結ベース）のどの程度ですか？

- ☐ ゼロ （ゼロを選択された方は、＜次へ＞をクリックすると質問7へ移動します）
- ☐ 5 %未満
- ☐ 1 0 %未満
- ☐ 3 0 %未満
- ☐ 5 0 %未満
- ☐ 5 0 %以上

3．貴社の海外ビジネスにおいて実績や関心に応じてそれぞれ該当する国・地域ごとに一致する回答欄にチェックをつけて下さい。（複数回答可）

	過去実施（撤退）	現在継続中	将来予定	関心がある
中国 沿岸部	☐	☐	☐	☐
中国 内陸部	☐	☐	☐	☐
アジア 香港	☐	☐	☐	☐
アジア 台湾	☐	☐	☐	☐
アジア 韓国	☐	☐	☐	☐
アジア ベトナム	☐	☐	☐	☐
アジア フィリピン	☐	☐	☐	☐
アジア シンガポール	☐	☐	☐	☐
アジア インドネシア	☐	☐	☐	☐
アジア タイ	☐	☐	☐	☐
アジア カンボジア	☐	☐	☐	☐
アジア ミャンマー	☐	☐	☐	☐
アジア インド	☐	☐	☐	☐
アジア マレーシア	☐	☐	☐	☐
その他アジア	☐	☐	☐	☐
米州 米国	☐	☐	☐	☐
米州 カナダ	☐	☐	☐	☐
米州 メキシコ	☐	☐	☐	☐
米州 ブラジル	☐	☐	☐	☐
その他米州	☐	☐	☐	☐
欧州 英国	☐	☐	☐	☐
欧州 独・仏	☐	☐	☐	☐
欧州 ロシア・CIS	☐	☐	☐	☐
その他欧州	☐	☐	☐	☐
中東	☐	☐	☐	☐
アフリカ	☐	☐	☐	☐
その他	☐	☐	☐	☐

上記その他を選択された場合は、具体的な国名をご記入ください

なお、回答欄選択肢の「単独投資」「合併投資」は法人・事業所等を新たに設立した場合、「買収・出資」については既存法人・事業所等に対する場合（増資を含む）、とお考え下さい。「提携」「支社・営業所」「駐在員」については現存のものを記入下さい。

[illegible]

		現地企業の買					
		単独投資	合併投資	収・出資	業務提携	支社・営業所	駐在員
米州	カナダ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
米州	メキシコ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
米州	ブラジル	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他米州		☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧州	英国	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧州	独・仏	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧州	ロシア・CIS	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他欧州		☐	☐	☐	☐	☐	☐
中東		☐	☐	☐	☐	☐	☐
アフリカ		☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他		☐	☐	☐	☐	☐	☐

上記その他を選択された場合は、具体的な国名をご記入ください

「運用/BPO」のビジネスでローカル市場向けのものは、右隣欄のローカル向け「ITサービス」に含まれるものとお考え下さい。「研究開発」「地域HQ」「情報収集」についてはビジネス機能ですので、向け先についての確認は不要です。

[illegible]

	オフショア	運用/BPO/コールセンター	ITサービス(SI/システム開発/クラウドサービス)/ソフト開発・販売	研究開発	地域HQ	情報収集
アジア マレーシア	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他アジア	☐	☐	☐	☐	☐	☐
米州 米国	☐	☐	☐	☐	☐	☐
米州 カナダ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
米州 メキシコ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
米州 ブラジル	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他米州	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧州 英国	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧州 独・仏	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧州 ロシア・CIS	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他欧州	☐	☐	☐	☐	☐	☐
中東	☐	☐	☐	☐	☐	☐
アフリカ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐

上記その他を選択された場合は、具体的な国名をご記入ください

以下の設問は、回答者個人の考えで結構です。

6．現在、貴社が進出した国において、様々なご苦労や課題をお感じになられていることと思います。また効果もあがっているのではないかと思います。

進出した結果として、感じられることについて、良い点、悪い点ごとに、回答欄に、それぞれ5つまでチェックをつけてください。

・良い点（成果があった点やよかったと思える点）

- ☐ 優秀な人の確保ができた
- ☐ 人材の多様性が進んだ
- ☐ 語学力が高まった
- ☐ コミュニケーション能力が高まった
- ☐ グローバルな観点で考える人材が増えた
- ☐ ブランド・社名が浸透できた
- ☐ 従業員の質が高まった
- ☐ 売り上げが拡大した
- ☐ パートナーが増えた
- ☐ 顧客ベースの減少を防いだ
- ☐ コスト管理がうまくいった
- ☐ 顧客ベースが拡大した
- ☐ 為替に関するノウハウが高まった
- ☐ 利益が拡大した
- ☐ 種々の管理能力が身に付いた
- ☐ グローバル・スタンダードに関する習熟ができた
- ☐ 知財管理にノウハウが高まった
- ☐ 日本の品質の高さを再認識した
- ☐ その他 (具体的に)

・悪い点（苦労している点や課題と思える点）

- ☐ 転職が多い
- ☐ 労務管理が難しい
- ☐ 思ったように人が集まらない
- ☐ コミュニケーションが難しい
- ☐ コンプライアンスやモラルで問題が多かった
- ☐ ワークスタイル（文化・風習を含む）にギャップを感じた
- ☐ 教育が思うように進まなかった
- ☐ 商習慣の理解が難しい
- ☐ パートナー管理が難しい
- ☐ 売り上げが思った程伸びない
- ☐ コストが想定より高い
- ☐ 日本の経営陣との意思疎通が難しい
- ☐ 日本への送金が困難
- ☐ 投資・資金の回収が困難
- ☐ 租税・社会保証負担の点で懸念がある
- ☐ 法制度の理解が難しい
- ☐ 知財保護に問題がある
- ☐ 品質管理に苦労した
- ☐ インフラに問題がある
- ☐ その他（具体的に）

7. あなたは次にあげる国際政策議論に関連するどの項目について関心があり、ビジネスへの影響があると感じていらっしゃいますか？
それぞれの項目ごとに関心の程度を1つお答え下さい。

< 個人情報保護 >

	関心がない	関心がある	ビジネスへの影響が大きいと考える
欧州の個人情報保護法制度（GDPR関係）	☐	☐	☐
アジア各国の個人情報保護制度	☐	☐	☐
プライバシーマークやAPECのプライバシー国際認証制度であるCBPR	☐	☐	☐
日本の個人情報保護制度における越境データ移転の制限（オフショアアウトソースに関係する部分）	☐	☐	☐

< インターネットの接続性 >

	関心がない	関心がある	ビジネスへの影響が大きいと考える
全世界で安定、統合したインターネット環境に関する議論	☐	☐	☐
5G通信やインターネットの接続性に関する議論	☐	☐	☐

< デジタル貿易・通商政策 >

	関心がない	関心がある	ビジネスへの影響が大きいと考える
サービス分野における各国の通商障壁（データローカライゼーション、サーバー設置要求）	☐	☐	☐
国際間システム構築・運用サービス取引に関するルール（媒介者責任など）	☐	☐	☐
半導体関連製品、製造物資、設備など含め実体物の製品の輸出入、税関の申請に関わる各国法制度	☐	☐	☐
TPPで制限されたソフトウェアにおけるソースコード開示要求	☐	☐	☐
日本の提唱するDFFT（信頼あるデータ流通）とデータ利活用	☐	☐	☐
WTO（世界貿易機関）の役割、機能	☐	☐	☐
OECDのデジタル変革推進議論（Going Digital Phase II）	☐	☐	☐
TPP電子商取引章とそれに関連する電子商取引ルール	☐	☐	☐
日EUのEPA（経済連携協定）におけるデジタル関連ルール	☐	☐	☐
日米貿易協定におけるルールづくり	☐	☐	☐

< その他 >

	関心がない	関心がある	ビジネスへの影響が大きいと考える
プラットフォーム規制に関する議論	☐	☐	☐
サイバーセキュリティに関連する各国規則、法制度	☐	☐	☐
QRコード決済、電子通貨の利用に関する各国ルール	☐	☐	☐
知的財産の流通や保護に関連する各国規制、法制度	☐	☐	☐
税務、投資に関連する各国規制、法制度	☐	☐	☐
現地法人や合併を開設する際に関係する各国規制、法制度	☐	☐	☐
人の移動に関わる通商制度（APECのABTCなど出入国優遇政策など）	☐	☐	☐
資金移動に関連する各国法制度（電子決済、QRコード支払法規制）	☐	☐	☐
AI、IoTやブロックチェーンの開発に関連するガイドラインや倫理規程	☐	☐	☐

8．外国籍社員の採用はどのような手段で行っていますか（複数回答可）

- ☐ 国内人材紹介企業を通して
- ☐ 海外人材紹介企業を通して
- ☐ 就職フェア等に参加して（国内外含め）
- ☐ 直接海外の大学等を通して
- ☐ 国内の大学を通して（留学生採用）
- ☐ その他（具体的に）

9．外国籍社員に期待するポイントはなんだと考えますか（複数回答可）

- ☐ 優秀な人材が増える
- ☐ 人材の多様性が進む
- ☐ 語学に関心を持つ社員が増える
- ☐ 国際動向や海外事業に関心を持つ社員が増える
- ☐ 社員のコミュニケーション能力が高まる
- ☐ グローバルスタンダードに関する習熟が進む
- ☐ 社内の制度変革が進む
- ☐ 先進的な技術、自社にない技術に対応できる
- ☐ その他（具体的に）

10．海外の高等専門教育（IT・先端技術等）を受けた学生のインターンシップについてどう思いますか（どれか一つ）

- ☐ 既に実施しており、今後も継続したい
- ☐ 既に実施したが、継続については未定
- ☐ 未実施だが、関心がある
- ☐ 未実施だし、今後も検討の予定はない

11．海外事業展開に関するJISAへの希望、グローバルビジネス研究会へのご期待をご自由にお書き下さい。

質問は以上です。

ご協力ありがとうございました。